

第1回区政会議 事前意見

No.	意見者	事前意見	当日回答	担当
①	栗野委員	【3-2 学校教育等への支援】について 周辺の保護者さんとお話をしている、区役所での会議や各校で実施されている学校協議会等そのものの取組が浸透している印象がございません。各学校で定期的にアンケート（子どもたちの学校生活、授業の理解、いじめなど）をして集計をしていると思うのですが、学校協議会へ出席する事になっている保護者には報告がありますが、その他の保護者にはなかなか結果が降りていない気がします。学校のホームページに上げているところもあるかもしれませんが、あまり知られていないのではと思います。働き方改革で、色々なことが簡略化されているようにも思います。	教育文化課では、区担当教育次長・区長が所管する教育の振興に係る施策及び事業並びに、これに関連する分野の施策及び事業について、保護者及び地域住民その他の関係者等の意見を把握し、議論をしたうえで適宜これを反映させるとともに、その実績及び施策の評価に関し意見を聴くため、住吉区総合教育会議を開催しております。この総合教育会議の終了後には、住吉区役所ホームページにて会議資料及び会議要旨を公開しています。 学校協議会におきましては、大阪市立学校活性化条例第9条「保護者等との連携及び協力並びに学校の運営への参加の促進並びに児童及び生徒の意見並びに保護者等の意向の反映のため、学校に、学校の運営に関する協議会（学校協議会）を置くものとする」に基づき、すべての学校園に置くこととされた組織であり、保護者や地域の方々が委員となっています。学校協議会の活動状況や案件については、学校園のホームページに掲載するなど、積極的な情報発信に努めています。また、住吉区役所ホームページ（学校協議会）でも各学校園ホームページのリンクを掲載しており、引き続き、情報発信に努めてまいります。	教育文化課
②		【3-3 教育コミュニティづくりの推進】について はぐくみネットも一般保護者の認知度はかなり低いと思います。 学校・家庭・地域が連携して、という文言はよく聞きますが、学校は働き方改革という事を前面に推してこられ、家庭も多様化されている中、地域とすべてが繋がってということが本当に難しいです。 どこかできちんと接点を持てるようにしなければ、つながりがなくなると感じております。そのために実施されている区政会議など、他人事でなくなるようもっと広報活動が必要と思います。	「はぐくみネット事業」につきましては、地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」をはぐくむとともに、委員のご意見にありますように、学校・家庭・地域が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域における人と人のつながりによって子どもをはぐくむ「教育コミュニティ」づくりを推進するため実施しています。 住吉区における「はぐくみネットコーディネーター」につきましては、各地域活動協議会会長の推薦に基づき委嘱を行っており、定期的に連絡会等を開催し、研修や校区間での情報共有を行っています。 学校・家庭・地域の連携を図りながら、引き続き、はぐくみネットコーディネーターの活動を支援するとともに、情報発信にも努めてまいります。	